吹塵雜纂史料

四

リ 5
1681
4

伊藤
1681
4
京都帝國大學圖書之印

文政十一戊子年十月

御家中

檢約申渡写

早稲田大學圖書館

沙汰中倹約候処ニ付　後生方へ
去ル両年も相違ハ無之兎角倹約不行届
候も有之候ニ付猶又申渡候倹素之為
三ヶ年割段江差ニ賃部ニ蔵方ニ押
梅ニ付向後猶又向歳々切詰倹約仕
為ニ申渡と初沙汰ニて候得ハ別紙之通
江　後生ニ者当子年より来ル辰年迄五ヶ年之
内右書面之趣申付遣シ候所ハ尤格之
被仰渡候御定年ニ率ニ付ニ志

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

十月

[illegible]

[illegible]

十月廿七

○衣服之定

○[illegible]

年号中

御城代

西家婦子

[illegible]

[illegible]

右之儀ニ付制ル

○大寄合之節物臭ク

右之儀ニ付ル之ヲ以ル不可免肩衣袴

ハ右之通ニ仕

物臭ク之儀ハ徒ク

右之儀ハ以ル之儀不可免肩衣袴ハ右之通可

仕

隠居

右之節ハ其ノ儀不可被ル之儀ニ付ル

御用人ノ儀

右之儀ハ諸式ノ節座席ハ其ノ儀

ニ付ル之通ニ仕ル

其節ハ肩衣袴ハ右之儀ニ付ル

〆御家業ハ徒ク之儀ハ

切ル

但御用人未住ハ右ノ儀ニ付ル

ハ徒ク之儀ハ御家迄

右之儀ハ以ル之儀不可免肩衣袴

太〻ハ
樂人ハ役者
右之絹布ハ、家役不ハ是ハ有之織袴等
ハ太〻ハ作ル者共ハ家業ハ勤ル間ハ
絹迄ハ用不云云
無用ハ無用ハ無用ハ
右之布ハ不織ハ作ル合ハ無用ハ太〻ハ
〻家役ハ親ハ〻ハ作ル者ハ兼役ハ無用
但合ハ作ル、無〻ハ三重ハ無用事

一兼役ハ家役不ハ二ハ絹袴迄ハ
無用ハ、右ハ者ハ兼役ハ
無絹役ハ無用ハ作ル者ハ不云事
但右ハ二ハ袴、作ル者ハ不掛ル小刻ハ
ハ自ハ二ハ及ハ合事
一御制役ハ合ハ者ハ無用ハ
ハ役ハ無者ハ作ル者ハ無用ハ
無用事
○伏遠〻ハ

大寄合并ニ招ニ召ル三ヶ石ヶ崎ヲ
侍五人
給
扶持
草履丸

御側ノ間ノ通ノ御使番
侍五人

給
扶持
草履丸
長柄

給
扶持
草履丸

御用部屋ノ中ノ方ノ使番ヶ崎
侍五人
給
扶持
草履取

京興行之事京興節長
物為以不云
一去月二度之稽古物既之事
伺之人
金殿丸
物既之事御目見之事
伺之人
金殿丸
金殿丸
一黄勘弁百石百俵半之事黄殿不云
一是迄事既伺之事後之事物既之事伺
之事以之不云
一五百石之事物既之事不云
古屋右之人数之新之事不云
減減之事以数之事不云
振出之事
振出之減振之事
伺者一切伺之事黄殿子細之事
伺者一様不之事

右養子之数献ニ不及候

一新役人振舞成候ハヽ其様子細有之候
何とも過り咄合候ハ

一祝儀之節年寄ニ参りとも親類縁者并ニ
車、開りハ去ゝ不及年寄ハ料理ニ成
大身たりとも一汁三菜酒肴三種ニ限り小身
頼之者ハ其身ニ分限ニ過し不申様可致
この祝儀ニハ
此方ゟ茂并ニ其様子細ニ而年寄ニ申出

不及添文ハ

○青縁縁組出り婦心ハ紙上若シ為遣

一嫁縁組之定
差遣りけれ即時ニ致返却ハ其品相
續之者ハ其家事ヘ慶事之節其年不予服喪
物一種ニ而兼親類不苦

高祖父母　　曽祖父母
祖父母　　兄弟
姉妹　　孫

[illegible]孫
伯叔父姑
[illegible]
[illegible]
姪
小[illegible]
姪孫
[illegible]姪

[illegible]孫
[illegible]父母
姪
舅
[illegible]
姉舅
兄姉

[illegible]所[illegible]若相賜[illegible]大家[illegible]物[illegible]物[illegible]
[illegible][illegible]用[illegible]勿論親子[illegible]婦[illegible]間[illegible][illegible]
別[illegible]

一[illegible]師[illegible]療治[illegible]師[illegible]
[illegible]別[illegible]
知[illegible]検見[illegible]
[illegible]

一但那寺祈願[illegible]師[illegible]物[illegible]
但[illegible]料物[illegible]

[illegible]

一仏事[illegible]者[illegible]親子兄弟[illegible]別[illegible]
[illegible]舞[illegible]別[illegible]忌服[illegible]法[illegible]
[illegible]者[illegible]若[illegible]

一嫁娶[illegible]武[illegible]家[illegible]遠[illegible]
[illegible]遠[illegible]

一[illegible]饗[illegible]饗[illegible]舞[illegible]遠[illegible]
[illegible]

一[illegible]奉公[illegible]勿論[illegible]武[illegible]法[illegible]
[illegible]

[illegible]法[illegible]武[illegible]風[illegible]
[illegible]賢[illegible]遠[illegible]
[illegible]武[illegible]者[illegible]
[illegible]武[illegible]
[illegible]
[illegible]武[illegible]
[illegible]
[illegible]武[illegible]
[illegible]物数[illegible]不[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

何も不存候得共若輩壮年之輩ハ文武
修行ニ励ミ申候然ル処貴用之節者
無用之儀ニ候得共格別御懇情ニ預リ候ハ千万忝存候
一統之者共へ申候而御役人衆へ申達候
候段達而申上候処委細被申聞御懇情
之由申候ハヽ
右願之通御聞済ニ相成候ハヽ勿論難有仕合ニ奉存候
弥以御頼申上候
之儀ハ御目附方ゟ被仰出候様奉頼候

奉存候
此段得貴意度如斯御座候以上十月二十日
子十月
今般御家中御給分御出之節御引替之儀
御年限中物成之半方相渡候段及御沙汰
様差図可被成候
来十一月二十日迄ニ相渡候
右之通物成之半方相渡差図可被成候以上
江戸御役人

十一月

右之通豊前守殿江紙面ニ而相達ル、ニ付
明之壱両役所并存寄ヲ取組支配
年寄之面々ハ組支配之方ニ而下江達ル二付
御殿泊り同心論書講釈日並別紙
之通相改ル、右日割書ハ右体之人
別紙之通ニ候ハ江相達ル、右組支配寄合
之町々ハ組支配之方ニも下江達ル

十一月廿七

同之日

右日並是迄十二日廿七日、五出ニ而役々
学寄出席之筈

六之日

右ハ是迄七十日廿日五出ニ而役々等
出席之筈

一而段以後ハ役々并世話見込出周到之上
見掛ニ而子不足ニ付、婦子出席可致
是迄之通

一五月十四日同講ニて会
一同月十六日 六月十六日 同十六日講
会
一十二月十六日 講ニて会
以上
十月
向寺ヶ中ニ辞ハ書有之ニ付義成ハ江戸
ニ参候ニ付ニ記ニ有之ニ付
ニて会ハ

十月廿日
記録ニ別
反物書ニ不写ニ

平清水家由緒書

平清水家信朱栗田口吉光妻を指出結ゝ

一先祖平清水下野義行ハ室町家足利十五代大将軍義昭公の御
乱ヲ存シて平侍妾腹ヲ以て上平清水ヲ継ぎ佐倉前刑部源長
ゝ娘懐胎ヲ知ルヲ故軍陣ゝ出ル生ル男子ハ生ル月ハ妻ヲ
ゝ懐抱ゝ子男子生ル於て御家嫡流ヲ継遠源家相
続ス上ハ京ゝ政長市浪ゝ家乱ヲ起て室町御
敵ヲ立退キ居ル折ゝ上意ゝ治ルゝ為ゝ将軍家
後軍勢ハ足利家没落ヲ及味方ゝ都迎ゝ住居難
仕ゝ故ゝ平清水ハ母ヲ平清水ハ忍ひ下り生産男子生産

政長養子となり給ひ一元服して平清水下野義行と名乗国司
出羽守源義光の子に接待し芝長十五
歳にて有職に有扶助と被仰下名誉をよせられ賞賜厚く禮を尽
刑部丞藤原の公経上洛 近衛家に義経将軍 母公慶寿院
殿に法皇御対面 建久元年上洛往来の路次に元和八
年四月家康上洛 駿府一泊 慶長十年上洛往来の路次に元和八
年四月家康上洛 沒年数知れず其石は治上は嫡家人の外
寺社家諸侯に扶助 地頭に等に隣地に分ち与へ
給ふ其石高三百万石と云ふ 知れず 其外寄地知れず
扶持の費料も年々の数上洛より秘蔵の子下総義松
子撰後義陳と云ふ 三代内に赤石の外扶持
扶持の為 嫡主領主毎に代り 仕えて由緒も絶ち立 松平
大和守殿領分の時代 仕代宮内少輔 久保田と変名
政陳 義重 義青 政喜 四代内に家名と何とかく失ひ
て及び代平清水仲義の嫡家人等も共に家に養
子を終に一人養子となり 近衛家に由緒 清光公
公家中絶 子孫 武家伝奏 柳原家に掛り 松平
家に扶持 家老 安藤 安藤 謀られ
陳義の特也 大名に 大名に 大名に

[illegible]ハ情宮社士ハ　市米印度戦之事　[illegible]受
[illegible]子信氏沐浴祈[illegible]
[illegible]家臣ハ[illegible]　[illegible]別[illegible]季男四氏
[illegible]邪松[illegible]　[illegible]政四年[illegible]廣氏[illegible]男義
氏[illegible]清水[illegible]　[illegible]右[illegible]軍
義昭[illegible]　[illegible]元[illegible]
二[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]色[illegible]時[illegible]
[illegible]　[illegible]資料[illegible]
[illegible]　[illegible]

一　足利家系図　一巻
一　源氏系代白旗　一張
一　先祖尊氏公筋　一振
一　後柏原院三代将軍義満公
　　御許公方職名国立烏帽子
一　氏神八情宮社地佛画像
　　多田満仲直心信仰ニ命シテ若宮ヲ勧進ス
　　[illegible]清水ノ社ニ祝ニ[illegible]

[illegible]守歴列代歴稽古大祭神主誌 [illegible]天画像
[illegible]利家代々守護神之旨 義國 義輝公五葉之
[illegible]書有之

一 [illegible]利[illegible]天皇号
[illegible]者格 [illegible] 作之 [illegible]
一 源家重代甲冑 一 儀
一 同 太刀 一 膳
一 来刀
一 家近小太刀
一 栗田口吉光毒[illegible]指
尊氏公軍中之毒[illegible]指 代々將軍[illegible]
一 天國小刀
一 同 [illegible]
一 [illegible]草[illegible]
一 正宗長刀
一 義政公東山御殿[illegible]東求堂掛物
虚堂[illegible]
義政公[illegible]
牧渓観音
玉澗山水

一 松日新茶入

一 小松少将茶碗

一 篁牛茶杓

一 葉茶壺
義昭将軍 宣下之時 御使ニ被下候由也

右

一 慶長十五年中 家康出羽守殿下知状之写

成瀬正清 木下野守方へ扶助之地並ニ被下 家中之面々

迄之者共ニ被下候方ハ 高家之様ニ 源氏 若ハ當家之

高家ニ而木下ニ而ハ之由 寛永之十八 月今者ハ以之者ハ且下つけ方ニ有之

烏帽子 素襖 長袴 白衣 着用 網代之乗輿ハ不苦

前之被官 囲

新評定ニ而用被為居置候 但シ御推挙上四位之

格之儀ハ御推挙之通 被成 諸大名之禮

之 [illegible] 〆 [illegible] 以上

八月十五日 義光

氏家尾張殿

右氏家へ之宛 上家之家老二人 [illegible] 不持候 [illegible]

此彼之書付ニ写置候也

清矣閣ゝ記

天保二年二月二日相模守殿御[illegible]

半十郎教忠殿[illegible]

大庶一頭[illegible]

矢[illegible]

於[illegible]

元屋敷家ノ舊蔵等ハ及捜索ス
凡三百年来及ビ紀伊州ノ人家ニ存舊蔵
願式ノ後ハ有ル條峯ヲ嘆ノ中ニ武門
世ノ変事ヲ知ル為来ル所ノ書籍也

●赤穂城ノ圖

赤穂城

赤穂城ノ初ノ姿
赤穂城ノ長方ノ圖
平面
城ノ平面ノ米倉服装

御床
北
東
御床明御
八
御
寄名
三ヶ御方
三ヶ御方
御主人
射手御方
御出り
南
東
御
西
御
御
御
御
西

沸祝席の仕様

一沸神酒　一對　沸二寸五分

紙に桐葉花形の切透し金箔押しの限る

沸床間

一沸床飾　沸紙に二幅對

掛の書

一沸神酒は沸床に飾り祝の寿楚沸湯

桐御手束に飾り明床に飾沸

一沸床上下中央に中香炉に飾り香炉

又深に重宝に限る飾に香炉に

寿楚に寿楚に飾

桐合更に飾に寿楚に

以者御方法人表先法体を問
所為度四父子四兄會以者四精緑之
勝負四本後空以者四書四近人四父子
法先を立所従席上四勝所為度之
四従頭ゟ居出四従者れ所ゟ

一番　四巻千紀

勝負者四従席中央東ゟ四相撲所義

二番　三人　四従所

五人一回四勝負者四源相四勇文相伺

四月人ノ生ル者ハ初ノ三ノ半七日間ハ死ル故
ニ初ノ三ノ内有リ干時半七日間ノ内遠ク出ル時
生ル者ハ死ル三ノ半七日間ノ内遠ク出ル時
友人遠ク出ル日ハ本ノ根

生ル者
高木ノ兼家

三番　矢ノ降

右ノ降降ノ降ノ者ハ三ノ降ノ内大吉
左ノ者ハ乃チ源忠神ノ矢神ノ事ノ面ノ心中
矢ノ形ノ平ノ四交南ノ爻初ノ平矢ノ形
有リ四交南ノ爻三ノ降ノ降大吉ノ内ノ吉
干時ノ頃奈ノ利ノ降ノ次

半七郎殿の
いる者に
申入

[illegible]候ニ大変大角に居合そん
いる者に文五郎半七郎殿[illegible]相談申入

いる者の
半七郎殿に

[illegible]申入

右申入[illegible]相談いる者に[illegible]
半七郎殿に[illegible]
一文字に居合いる者申同身候ニ大変居合
ニ三人に[illegible]
申渡

但天口候ニ文用ニ成 八郎左衛門殿申家閑ニ為法

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

二ツ遣ヲ
半七命厚

白木弓

仕法数倉限ハ行ル帰振　但本ヲ
内切ニ

右弓腰ヲ長サ以ル寸長サ五寸振ル者
半七命厚ニ遣ル口振打ル藤ロ弓切ニ下時
ハ自身腰ニ大変ル振ル三ツ口遣ル腰ニ

東清丸ニ以ル者ハ返ス

三ツ口ハ
長五ツ口長

矢番　矢ロ腰

ロ右庭ル者有ロ腰腰ヲ振ル者ロ者
ロ弓ロ者ロ間ル但ロ神ヲ矢神ト長ロ弓矢
ロ奉ル　但ニ矢ヲ奉有ル
ロ頻ル多ク利ル藤ル

半七郎殿
三ヶ月目

[illegible]

[illegible]

三ヶ月目
半七郎殿

[illegible]

右[illegible]者に[illegible]少被り者

半七郎殿より是[illegible]被遣[illegible]藤四郎[illegible]干時

[illegible]身体[illegible]大変[illegible]

[illegible]

六番　四郎今

[illegible]

七番 堺子孫

御勝手方被仰付御役料被下置候

但頂戴之廉ニ付定御書付之通被下置候

八番 〃 川覆之御定式

御普請板奉行

御定式

寛政十同年正月

御定法御書

勝手方御普請板奉行被仰付御普請板奉行ニ而御扶持方被下置抜出

御定式入用之分御手当被下置御勤之御扶持入

御普請板川

但御関係之御普請奉行之内御普請板ニ付一旦勝手方

御間違之御書付之通

九番　四獲

勝ちなれば以る者の初四父子ともに

但刑候て四ふまい品者之下道

拾番　四獲

拾壱番　沖豆

中央ニ四柱ニ四巻本紀源氏物語

拾弐番　鶴の舞

以る者の初四父子ともに

拾二番　四研
　　四加

[illegible]

[illegible]

[illegible]

拾番　四通

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

南都春日殿造営
天保十三年四月廿日朝より開始
四月廿日出来早々印
国天八千六百八十五年
新造殿造営年号六百五十五年
新造殿造営年号天保四年
[illegible]

筑前国[illegible]
[illegible]
右[illegible]
[illegible]

一

[illegible]

寛政九年巳十二月

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

終りに臨事新以上

寛政九年巳春卯

坂田新右衛門様

御役所

乙部村庄屋
伊兵衛 印

茶の湯紹安物語

[illegible]

[illegible]

[illegible]

海士の子まことにしるし此衣の裾ハ山鹿刑部忠し
十郎か紅の袴しに寿永とかや十五の比西海にてまた
とせまりし節 数ならぬ身ありて山鹿の家
御子山奥に隠れの身を推しはかりし伊[illegible]此
ミ川をも河まて海士の手業にしれハ[illegible]
かしこまりて御前にて拝み給ひし之言しハせ
自ら[illegible]に[illegible]日の御孫[illegible]給ひ[illegible]
わらへとて[illegible]河田[illegible]の事[illegible]業[illegible]
まうす[illegible]かくてたゝりみまかりて今ハ中にし
いく人をも侍らすましみ男の子ありて章二人[illegible]
[illegible]孝心ふかくして[illegible]
[illegible]御[illegible]て一門の[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
身[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

ものあはれハまことかりそめ世とさりて身をみしも
うくかりし孫兵衛ハ宗ひ孫中孫まて出して終
今ハなかりて死したれと口ハ斎とりけれ何
昔の代の鯨歌きこゆ西新そ子習し給と親なる
いとうし浅しく海川て身を沈めてしまとしとひ
主しても八段しあはれ幽冥へゆきへられ
み魂はいめの月かれハ侍らむ孝の伝へとや
先そて行して長野おもてしなれハよしや
なくしくかまて生て見たまと思ひ覚ゆる事を
侍りて世に出るまゝに斎行里のありてなりゆき

め海もなくして行しかり神功皇后の御船
とゞまりきとかや今も其の跡ありといふ嶋山
登る所なるも何とか云へる浦々皆見めぐらしてみぬ
路をつゝ大いに名がしらハ遊女の花なる川の関
所となりて海山川里の色とりどりに中々紅待る
ありてハさかも乱れて世をも渡れる身を得て安く
暮らしの果に侍りしと見たり身のよかれハよくも
為へにさる程に川の跡のや伊判し何とも伝
みなくありまされハ夢しのはかき事して泪
出しるやと思ふ心の深くつきしに知られ侍りけれハ

中臣の先祖の人ハしかも畝傍先豊葦原の国より
伊勢の国ハ渡り度ふも各く其月とこえ出ハ古伝
渡行清隆ふ此清古師の君古係の胤申出りて
和ふ罷ゟて長門の国ハ渡り出雲御社へ参ゟ候ふ也
革と称て同根也へ然りぬ度ふ法報のゑとらし出社参
おもしろきとぬるはき続ゟ先祖の人相て身ゟて称
人ハ何ゆの人ハ日本と並ゟれハ稲宮の所也ゟの先祖て
とぬ給羽をめぐらし御稽古て渡り母中ふ申しゟ候
続りしふ定てみて後古代の帝ふ仕へ奉り三百余年
と法りのひしき武田の大臣ふて功をしおもて神ゟり

中昔ハかれハ寿と称へ宮へ参るものよいと
殊ふしとゞめ海しつゝゆかしき事也しかし
其しゟ国々の御神の内宮外宮やおやしろ殿と
中にも伊勢太神宮へハ別で若き女性の詣とり
何事へ参りかぬるやとまうしに拝りけるあそばしけれ
ゆる只今参宮の者ゟ伊勢にも掴み出ると拝ミける事也と
若きものハ急ぎの道をしまへ抜参詣に出ける也と
扨し任せまへ下様の御に家内こ参へ遣し
かゝる後家にてもひきけれハやもめのなりければ后の人
よくみなさめられいまその事ゝひよふきその人

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一 [illegible]

[illegible]

[illegible]

[

一高麗人の風俗は国情の中に[illegible]
[illegible]
[illegible]

右之御掛書の内ゟ写し一冊仕候

極山京国記之作

寛政十二申二月九日写

勢州
鈴鹿
山麓

孝子方吉傳

并附録

勢州鈴鹿山麓　孝子万吉傳

伊勢国鈴鹿郡坂の下宿古町とハ宿より六七町北西
ハ鈴鹿山の麓伊勢の街道之古ハ此所宿有り
慶安三年の秋洪水ハ家屋損ぜ世一後今の宿場
小移されてより古町と云也此所小万吉と云る孝子
あり文ハ市兵と云て所ゟ山中ゟ出ハ田畑ハ少て
少の山と打ゟ而こ山て極て家貧しゝて日ゝ街道之
出て旅客の荷を運の手賃ゝとりて渡世ゝ
心至て正直ゝ生質うして此家の入婿ゝ孝吉

久米と云て色も情しく正路なる者共年比伴ひ男
子二人とりてなを先と方々と云共と云所部と云地名ふ
安永八己亥年二月廿二日市兵衛高いつものごとく旅人の
荷を担て行なら拾廉の作丸立場に休て
お例と申す同様すると茶屋の人なと打寄さ面
白抱すると云ふ所に行て死せり妻子歎いかなる方法
と云時五郎兵衛申ふ歎ぬかしこを申孫兵
しこと申ふ事は義と云ふ迫出と申ふ
なら中法と申ふ迫里の人と久米ハ
三十歳病さしハ寡婦なりて二人の初児を養ひとん
津兵衛と申ふ仮名の人を養子と
身ふ身節の操とまり強盗強日傾ふ及ふと強
と云ふ所の心を感ふと云きて
懐ふて迫里ふ庭ハれ去つを稲ふく業なりて
少の賃とりて家居の命を
松ふより出ふ
天明元辛丑七月廿日三歳にして死ぬ久米ハ

先立て備のすへ幼子ふたりとそれぬまいへしら接
高いてさまく常ふのやまからのまいうのみきうをてそ
山林をいりてしらへゆつを近里ふ屋といる常住
ゆ煙を主人うちのく肌とかくすを仮を虎ヶ谷
僧ふ六歳ゆきとと深くをと欲き母の病数すり時
近澤ふ行て茶とそてうれをあ之或ハよりて拾ます
りして病とゆはゆ日毎ゆ働仕出て薪宮の方き
荷ふとおてもの僧とるとと身雅ゆきハ
をきゆかくこをふ称いきうの年暮或ハ迫き除難

ふとこ新ふ此拾度山の後とおりてくれをハ沿ふ茶ハ二度五歳
ふ迫ふ紙ふ新ふ内ふて日毎ふ急ふくする
内ふ常ふ家ふ三ゆふて毎ふ機嫌とうかひ又よハ
うれ沿ふ和の度と集めて毎ふあふ高ふ国三度郎
年天下ふ飢饉して原麦ハふを之新穀まて価ふ
年常ふ十倍一昇常ふ沒世ふる農高ふ
それ飢死ふゆんとすふ世の中ふと万吉共兄弟と
のりて力とをはし半合一日の五穀とふて毎ふ
毎晩ふ一粒を已ふ食ふて毎ふ

て余り[illegible]餘間と完て年[illegible]
芳筆帰小豆を[illegible]近郷[illegible]と初て[illegible]
とて[illegible]情を加(旦その至孝を称すること又[illegible]
其年杜石川忠房大坂[illegible]在番[illegible]
[illegible]彼方[illegible]行合里民[illegible]その孝心の報を聞き感
すること家[illegible]行て母に[illegible]仰と身同すること
を切なる年[illegible]忠房同じ[illegible]又大坂
[illegible]
[illegible]成烈[illegible]
[illegible]成烈[illegible]
忠房父江都[illegible]成烈八己年の
[illegible]孝心[illegible]忠房
[illegible]孝徳を世[illegible]旦[illegible]
の[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

して世の義侠とおもふ人多し

東都　三橋藤右衛門

藤原成就誌

天明五乙巳年十月

[illegible]

芳春院殉録

石川忠亮記

一天明三癸卯年の秋雄山在勤して東海道を
いそぎ行時〻八月十日の事なり水口領とおもへ
山より馬屋を過て藤山より加る名所の風景を人と語り
出て歩行路を行よ同〻心地(并連てなる)こと所
秋色を心とゝ成て行して蟹を拾ひとり酒肴
八歳迄の小坊主より髪を四と結て刺さるゝ程
四五枚紙ふつゝみ折て空色の古き木綿七寸袋と
草鞋をもきて身ちかゝ[illegible]

[illegible]て行と称し伊勢[illegible]人等て[illegible]
何地へ行や佐[illegible]と買[illegible]と獻てかれ[illegible]
して行[illegible]
飴を買やいつかと思ふ[illegible]
八何はつ[illegible]
[illegible]
小揚と[illegible]
世の[illegible]
[illegible]
ぬし[illegible]
[illegible]
[illegible]
記す[illegible]
物[illegible]猪の臭の[illegible]
茶店小休[illegible]
我[illegible]
惠[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

一きハ者しうの飢みと[illegible]と思ふこと[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]と集てきてもれ母子
[illegible]と迷惑忠房[illegible]
[illegible]天に賜物之恵の徳と思て
[illegible]
[illegible]万吉[illegible]
[illegible]彼亡母の恵[illegible]物[illegible]
[illegible]年月[illegible]彼[illegible]
母の曰[illegible]文の位牌[illegible]
[illegible]感概の涙を[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

初め方吉の家より少西に移屋久年なる者[illegible]
仕年なるの志を[illegible]方吉の至孝を憐れて[illegible]
心と[illegible]と[illegible]二人[illegible]と忠房の[illegible]
此[illegible]洞[illegible]出て[illegible]彼の志と[illegible]
[illegible]常の[illegible]
[illegible]菓子[illegible]進[illegible]
て用意せ[illegible]菓子[illegible]
一同年秋之橋成列[illegible]
[illegible]

[illegible]
母子[illegible]
[illegible]の[illegible]秋と[illegible]
て冷泉民部[illegible]
[illegible]

一覽[illegible]
[illegible]
かゝ[illegible]

為桑郷

[illegible]烈大王歓喜して聖己年[illegible]と額[illegible]
て喜ばせの荒地と記して万石の家[illegible]
[illegible]忠房[illegible]彼御書添御[illegible]
[illegible]歓[illegible]悔[illegible]冷泉殿[illegible]
[illegible]て[illegible]年[illegible]て万石の家[illegible]
神のおん国の[illegible]
[illegible]烈[illegible]
[illegible]年の[illegible]
[illegible]

神[illegible]
書添[illegible]

神の[illegible]

為泰卿

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

一同五乙年の秋大坂なる百姓人数の者ども
冷泉殿の門前ゑ詰寄して

石野孫左衛門廣傳

知さぬ大言人ゑ
うしろめたみの露はるてさ

羽太主膳　正穎

陰ゑうきこと
ゑらのゑとりたうもかこ

一同年九月二日[illegible]

かりゑ百姓ゑ[illegible]の具を持て樽のいとをもさ
ゑてゑとて方ゑ詰りゑるゑ是を欲て忠房ゑ
詰寄ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ同秋ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ通行の
[illegible]して夜毎ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ

一同年九月夏の頃大坂ゑ[illegible]ゑ神谷伊織直好羽太
主膳正穎の両人[illegible]ゑ伊勢参宮の人ゑ
求て方ゑ毎ゑ[illegible]ゑ都人ゑ向りて方ゑ毎
注進と[illegible]ゑ大ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ[illegible]ゑ
業ゑ[illegible]ゑ此業ゑ[illegible]ゑ

[illegible]の[illegible]を[illegible]
の[illegible]

一同年春の初より忠房公[illegible]
[illegible]

一[illegible]
人々この物語りて万吉が無子[illegible]
[illegible]八月[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

人のあはれ知らぬ
親とかなしき子とを
ぞかしこき

毒草記

[illegible]年記

文化元年[illegible]月[illegible]より[illegible]於[illegible]所[illegible]
[illegible]今の[illegible]より[illegible]
以[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

四諦の教法に於ては
如来の世尊の仏法
高貴徳王菩薩の
大乗の教法に於て
人無我の法を
聞くと云

慶安五年壬子

八月二日夜半城ヘ浪人共入ル 内藤丹後守

山崎左衛門 今日内藤書状筑後守ニ到ル

一同志ヲ以数通ヲ新ニ又富ハ三日ニ

ナレ民三日ニ浪人ヲ新ニ三日ニ出テ

二日ニ小倉出ヲ久富ヲ出タリ 内藤

あるいハ小倉ヲ新ニ

内藤丹 田川郡ヲ清 山田郡ヲ清

内藤 伊豆守 水野

去十六日長住ニテ夜ノ明カケテ二日ノ未明ニ帰
リケルカ内海井ニテ[illegible]つアキテアルカ大ル
幸ヒ何ノ[illegible]ナクアリシト云
幸ヒ彼ノ[illegible]ハ昨夜ハ[illegible]
ト云ヒ[illegible]ダマシト云ハ[illegible]
アキテイタルハ[illegible]ダマシテ[illegible]ヘハ
三日ノ朝ハ塩飽山田郡十郎ト云ヒ[illegible]
四ツハ門ノ上ヒ[illegible]例ニステ、[illegible]ヲ開テアリ[illegible]
晩ノ夫ニカハスマシ何事ヲ書代リ[illegible]

ニテハ本九ノ明書ニ逢ニハ本九[illegible]
[illegible]ヘ[illegible]ハ内海井ノ事ハ[illegible]
[illegible]ヘ[illegible]ヘ[illegible]
敵ハ三日ニハ塩代ハ[illegible]ハ小[illegible]ハ内海井ハ[illegible]
セシハ[illegible]ヲ詰リケシハ体ニヨリ云ハ[illegible]ハ
昨日ノ上書ハ[illegible]ヘ[illegible]ノアルヤウニト云ヘ[illegible]
[illegible]ヘ[illegible]ヘ[illegible]
[illegible]ヘ[illegible]ヘ[illegible]
月書ヲ[illegible]ヘ[illegible]ノ

[illegible]
[illegible]ノ海ニ行テ[illegible]
三日ノ海井事人松井勇篇ノ毒流ヤ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ノ[illegible]
作法図写
板面ノ[illegible]ノ扉ノ[illegible]アリ此源井カカシ此ノ塩
[illegible]ノ[illegible]ノ扉ノ[illegible]アリ他カカシ此ノ[illegible]
アキテアリ[illegible]ニ[illegible]
[illegible]ニ[illegible]アケタルニ[illegible]
[illegible]ニ[illegible]例アリ
此塩[illegible]ノ肉ハ源井

此ノ塩ハ[illegible]モアキテ一之ノ門（俗ニ板海ノ門ト云）ハ[illegible]
中[illegible]ノ[illegible]ハ[illegible]
カマワスニ扉ノ下ニケハナシ少シ間メアキテアリ
[illegible]アル石ヲ割リ塩ヲ湯クヾリ中ニ入ル
トミヘタリ吏カ小ノ方ノ[illegible]
切ルニヤ小天宮ハ金[illegible]ノ戸ハ上ニテカケヤナシ
ドキニメカニワヤニヤ肉ハ方ヘメリコミテアリ[illegible]
子ヲ金ヲ[illegible]ヲ[illegible]
別条ナシ　此書所ヨリ小天宮ガ[illegible]
吏ヨリ[illegible]ハ[illegible]ノ扉ヲカケ[illegible]

五張造ルドンスナリ之ヲ外ニ紋ノ内ニ幕モアリト
硫黄ヲ焚キ火ヲトモシケルトキハ硫黄モエボシツケギ火ヲ
ノ墨ナントアリソレヨリ内ノ襖ニ一ノ硯ヲアケシガ四人
ヲ入レ云ク五ケ所ニ手ヲサストキハ
内ハ大神宮八月二日巻 田中大夫 嘉兵衛
コノ巻ハ一ツ石ヲ割テ拾四畳二尺ヨリ
中ノ巻 金橋左内 吉井小兵衛 田中伯六
外ノ巻 早稲左内 東野源蔵
雲谷カフ稀巻 巻ハ 中山橋蔵

四海丹ノ一方アカズ内ニ苔ハ藤一ヲ巻ハ
三ヲ足跡多ク足ニト 一二ノ内ノ留ヲトウ一牧ヒロ
ケテステヽアリ
九ツ潜ヲノカロキ一 挺スヽアリ ドコノ潜ヲ見シレズ
口海丹ノ口 此事ハ此ノ樽ヲ二ヲ 此ヲ見テ口幕
ヲ蓋ヒ出ルヲヽ
板ヲ四ツ八月二日巻ノ四ツ仕出ヲ 巻ハ四ツ 御
作樽ヲ六ツ三日ノ朝四ツ 明ケテ 巻ハ毒流動 屋
三日ノ巻 樽 挑灯ニテ野 食ノ 生 ヲ 記ス

[illegible]五日ニ[illegible]家ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]

四郎兵衛尉殿も加賀出羽守殿ゟ御使
場ゟ帰る人々の噂かなん
六日御使番ゟ長谷部左兵衛殿ゟ
書を遣ス御番衆ハ押田ゟ
海ゟもうゝ書を遣ス
山崎書つゝ
少ゝをして六人ハ何しも門ゟ立出て
ゆる中通りゟ
同ゟ町ゟ書ハ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

中西[illegible]
所[illegible]
[illegible]
[illegible]

横ヨリ宮田ヘ行ントカキ切テ乱入
宮部ヲ見ル者ヲ文太郎兵衛助ハ源四郎ノ
母ヲ出シ知ラセハ直シトテ若ヒ源左衛
門ヲ出シ知ラセ源四郎ハ五人ノ者ヲ
やり戦ヒ手負ヒ数ヲ出シ
ヲ取ラシメ事ヲ語ラフ森田ヲ取中ヲ
見ハヤ最四郎ハ源左衛門ヲ手討ニ
日ヲ暮ラシ
ヲ取ラシメ戸板ヲ
ヲ合ヒ井戸ヲ埋ム

三度桶ヲ戸板流シテ
風高ハヨタヘヌ加藤清正
ヒヲ焼ヲ
四郎ヲ
庄屋ヲ
所ヲ
山田四郎兵衛
四郎五人ヲ源左衛門
主殿ヲ桶ヲ埋ム源ヲ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

○六人[illegible]

[illegible]

八人[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

九月[illegible]

[illegible]

八日[illegible]

[illegible]

十月[illegible]

十月[illegible]

十月[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

同九日御理解者之通ニ免ゝ出ス長崎御[illegible]
宰書[illegible]ニ免ス[illegible]
八月八日東五人[illegible]門ニ免　御[illegible]
去年八月二日ニ城内ニ[illegible]
[illegible]
ニ用[illegible]ニ免ス
小[illegible]
山田[illegible]門ニ免
十月廿日　御理解ニ[illegible]

ニ[illegible]
八月九日　[illegible]
[illegible]
来八月ニ[illegible]御理解ニ[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]